



2019年11月18日

## ベトナム経営塾 10 周年記念式典開催

2019年11月15日、ハノイにて、貿易大学のベトナム日本人材開発インスティテュート（VJCC）、国際協力機構（JICA）、経営塾クラブの共催により、ベトナム経営塾創設 10 周年を記念する式典を開催し、ベトナム全土から約 310 名の経営塾卒業生が一堂に会しました。

JICA が支援する貿易大学傘下の VJCC では、2009 年から今後のベトナムの産業界を牽引していく人材を育成するために、日本式経営・日本企業の知見を軸とした経営手法を包括的に学ぶための場として「経営塾」を運営してきました。同塾ではハノイ市、ホーチミン市、ハイフォン市の 3 か所において、経営に必要な実践的な知識が身につけられるよう、ビジネス経験豊かな日本人講師を日本から派遣し、ベトナムの事例を題材にしたグループディスカッションや講義、企業訪問やコンサルテーション、日本研修など多角的に学べる環境が提供されています。これまでに約 530 名が受講し、卒業生企業による「経営塾クラブ」が組織されています。多数の卒業生企業が、進出日系製造業のサプライヤーとなったり、日本に拠点を置く企業と直接商談を成約させるなどの活躍を遂げています。

本式典には、ベトナム政府から計画投資省外国投資庁 Do Nhat Hoang（ドー・ニャット・ホアン）長官らが出席され、これまでの JICA の支援への謝意とともに、「経営塾はベトナムへの外国投資促進に必要な人材育成に多大な貢献をしている」と述べられました。また、同日に行われたワークショップでは、大野健一政策研究大学院大学教授による基調講演の他、経営塾でこれまで教鞭をとられてきた専門家の講演が行われ、経営塾企業 245 社から約 300 名、日系企業 35 社から約 50 名が参加し、ビジネス交流会も行われました。

また、経営塾クラブを代表し、Hanel PT 社の Tran Thi Thu Trang 氏は、今後も日本式経営理念を受け継ぎ、それを広く発信していくとともに、質の高いモノづくりを通じた社会貢献へのたゆまない努力を続けたいと語りました。

同式典では、JICA から VJCC に対し、これまでの約 20 年にわたる多くの知日派経営者の輩出、日本語教育、両国の社会や文化についての相互理解の向上、日本の経済団体、教育機関、地方自治体等とのネットワークの拡大等への多大な貢献を踏まえ、JICA 理事長賞が贈呈されました。JICA 本部から参加した産業開発・公共政策部の中村俊之部長は、「VJCC をさらに機能強化し、経営人材育成サービスを提供するのみならず、日本と相手国との企業や人材の交流拠点としてさらに発展させていきたい」と述べました。

早期工業国家を目指すベトナムにとって、自国の裾野産業の育成・拡大は喫緊の課題です。国際競争力を強化し、急速に変化し続けている国際環境に対応するため、グローバルな視点と高度な経営知識や技術ノウハウを有するビジネス人材の育成が求められています。また、近年増え続ける日本企業のベトナム進出を現地で支える優良なパートナー企業の育成も急務となっています。

今後も貿易大学のリーダーシップのもと、VJCC、経営塾クラブ、JICA で連携し、経営塾が更なる飛躍を遂げ、日越友好に末永く貢献する存在となるように支援して参ります。

【参考】ベトナム日本人材育成インスティテュート（VJCC）の前身である日越人材育成センターは、1998年の越日技術協力協定の締結、2000年のベトナム政府承認を受け、日本 ODA により、貿易大学を実施主体としてハノイ市とホーチミン市に設立されました。2001年にハノイ市、2002年にホーチミン市で活動を開始し、経営コース、日本語コース、文化交流事業などの主に3つの事業を展開しています。その実績が認められ、2017年にベトナム日本人材育成インスティテュートに格上げされ、経営者育成を継続しつつ、日本式経営学部を新規に開設しました。

-----  
お問い合わせ：

JICA ベトナム事務所

11th Floor, Corner Stone Building, 16 Phan Chu Trinh Street, Hoan Kiem, Hanoi, Viet Nam

Tel: (84-24) 3831 5005 (ext. 137)

Takagi Yumi (PR Officer)